

補正予算

一般会計

歳入歳出の補正予算は、3782万円を追加し、総額を54億4948万円にしました。

歳出の主なものは、地域おこし協力隊募集等に係るコーディネート業務委託料151万円、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金を合わせた2591万円、下水道操出金562万円などの追加です。

観光交流センター長候補者を全国募集

地域おこし協力隊募集等に係るコーディネート業務委託は、3月末で退職した観光交流センター開業準備マネージャーの後任を募集する業務を委託する内容となっています。

なお、面接は8月中で、9月に採用する予定となっています。

臨時給付金等受給者対象者は1940人

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金は、平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられたことにより、所得の低い方や子育て世帯への影響を緩和するため、暫定的・臨時的措置として給付するものです。

臨時福祉給付金は、平成26年分の住民税(均等割)が課税されていないかたで、その他の支給要件を満たしていれば1人につき1万円が給付され、対象

者は1600人を予定しています。

また、子育て世帯臨時特例給付金は、平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む)を受給し、かつ平成25年の所得が児童手当の所得制限額に満たないかたとなっており、給付額は対象児童1人につき1万円、340人を予定しています。

なお、対象者は、平成26年1月1日現在で木古内町に住民登録があるかたで、受け取ることができるのは、どちらか1つの給付金となります。

病院事業会計

資本的支出の建設改良費として、機械器具備品購入費451万円を追加して、支出合計を2億939万円にしました。

このたびの追加は、4月の診療報酬の改定に伴い、新たに届け出するデータ提出加算の患者情報を、既存の医事システムから引用して作成するために必要な費用の追加です。

なお、収入不足となる1万5000円は、過年度分損益勘定留保資金(※)で補てんしました。

総務・経済常任委員会

9月定例会までの調査事項

総務課

- ・ 工事契約について
- ・ 財政収支計画について

まちづくり新幹線課

- ・ 駅周辺整備事業について

- ・ 観光交流センターについて

建設水道課

- ・ 町民プール建設工事について
- ・ 朝日団地建設工事について

- ・ 町道南北線改修工事について

- ・ 北海道新幹線等工事に伴う町道の維持・管理状況について

- ・ 教育委員会

- ・ 町民プール建設工事について
- ・ 中央公民館の耐震工事と利用計画について
- ・ 資料館(旧鶴岡小学校)の整備状況について
- ・ ふるさとの森スキー場の改修について

諮問

人権擁護委員の候補者として、佐藤裕史さん(本町)を推薦したい旨の諮問があり、提案のとおり答申することにしました。



平成11年から人権擁護委員として活躍する佐藤裕史さん

発議

任期満了に伴う議会推薦の農業委員会委員に、林イク子さん(新道)を推薦しました。



農業委員として再推薦された林イク子さん